蔵前技術士会が金沢工場を見学

9月27日、蔵前技術士会の皆様32名が工場見学会のため来所されました。

当日は、横製の歴史や津波対策への取り組みなどをご紹介した後、ボイラ工場、ディーゼル・タービン工場、風車実証機をご覧いただきました。

工場見学では、電力を生み出す製品のスケールの大きさや製造技術力の高さを感じていただけました。佐鳥会長より「数々の日本初や世界初の技術を開発し、明治維新から今日にいたるまで技術立国日本の基盤を支えていることに感服するとともに、ものづくりが大事であることを再認識しました」と感想をいただきました。

風車実証機の前で記念撮影

三菱重工金沢工場社内報より

ディーゼル・タービン工場

ディーゼル・タービン工場はエンジンフレーム、タービン車室等を加工する各種大型NC機械やピストン、シリンダカバー等を加工するFMSライン、高速回転試験機・ディーゼル機関防音運転室等の各試験設備を備え、高性能製品を高品質で組立・試運転することができます。製作された機器類は直接工場内から船積み可能な搭載設備230Tクレーンを配し、素材加工から試運転・発送まで一貫した製造ラインの新鋭工場としてお客さまの信頼にお応えしています。

ボイラ工場

金沢工場

ボイラ工場は産業用ボイラを製造するためのCAD/CAM化された単管加工ライン、過熱器管加工ラインや管台溶接ロボット、多電極パネル溶接機、ドラム孔加工用NC多軸ボール盤等最新鋭の設備を備え、素材搬入から製品まで一貫して製作ができる合理的にレイアウトされた新鋭工場です。